

議会報告会 会場報告書

担当班： 2 班 班代表者： 園田依子

概要					
地区名 : 城北地区	【出席議員】 園田依子 小島政行 吉田浩明 河南克典 國里修久 恒田正美	(1) 開会あいさつ :	園田依子	挨拶・総括 :	園田依子
日時 : 平成27年5月7日 (木) 19:30~21:16		(2) 議会報告 :	國里修久	司会進行 :	小島政行
場所 : 玉水会館		(3) 議会報告 :	恒田正美	報告 :	國里修久
		(3) 質疑応答 :	下記参照	報告 :	恒田正美
参加人数 : 35人(男33人・女2人)		(4) 意見・提言等 :	下記参照	受付・記録 :	吉田浩明
	(5) 閉会あいさつ :	河南克典	受付・記録 :	河南克典	
				会場 (マイク) :	國里修久

【主な質疑】

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> 平成25年の台風で被害のあった糯ヶ坪地区では内水対策が進められているが、野間地区においても、毎年のように田畑や家屋等の浸水被害が発生している。そうした状況についても認識していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 議会内でご意見を共有させていただくとともに、執行者にも地域から要望があったことを伝えます。
<ul style="list-style-type: none"> 京口橋下流の石積みの改修工事が行われているが、どこが工事を行っているのか。毎年、同じような災害が発生しており、改修方法について市としても意見を出されたい。また、市が観光に力を入れている一方で、篠山川の河川敷は雑草が生い茂るなど見栄えがよくないので、県へも要望いただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 篠山川の工事は県が行っています。議会内でご意見を共有するとともに、執行者にも地域から要望があったことを伝えます。

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> 市ではペレットストーブの普及を進めているが、普及ほどの程度進んでいるのか。また、隣の丹波市の小・中学校では、地元の間伐材で作った机を使用しているが、市では間伐材の活用についてしっかりとの方針を示すべきである。 	<ul style="list-style-type: none"> 本市の70%が山林である中、間伐材の活用推進は課題と認識しています。ペレットストーブについては、公共施設への設置が進んでいます。間伐材の利用推進に向けては行政の手だてが必要で、議会としても注視していきたいと考えています。また、ご意見は執行者にも伝えます。
<ul style="list-style-type: none"> 「出産祝金支給事業」や「プレミアム付商品券事業」の予算のうち半分程度の金額を河川の改修に回してもよいのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 「出産祝金」や「プレミアム付商品券」は国からの交付金を活用した事業であり、交付金の活用については、地域経済の活性化をその用途としなければならない等、一定のルールがあり、河川の改修に使用することはできません。なお、災害復旧事業については、事業者が規模の大きな丹波市の災害対応等を優先していることや、事業者自体の体力の低下等もあり、未執行となっているものも多く、議会としても早急な対応を求めています。
<ul style="list-style-type: none"> 「出産祝金支給事業」の、交付金の活用用途は、国の指示によるものか、それとも市独自で行う施策か。子どもに対しては、税制上の扶養控除もあるので、手厚すぎるように感じる。年金額も少ない高齢者にも手厚い支援を求めたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 「出産祝金支給事業」は市で取り組む事業として計上されており、少子化対策の一つとして提案されたものです。ご意見は、議会内で共有させていただきます。
<ul style="list-style-type: none"> 「プレミアム付商品券事業」に関し、農都を掲げる本市においては、JAや農機具メーカーでも使えるようにしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 「プレミアム付商品券事業」事業は、商工会に委託して実施することになっています。取扱事業者を募集されているが、事業者は基本的には商工会の会員となっています。農機具メーカー等については、取扱事業者の募集に申し込みがあれば対象となります。

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・サル被害に対する防護柵設置について、第1回の設置希望調査で対応いただき、感謝している。一方で、第2回の設置希望調査については、予算がつかないことから、しばらく待つてほしいと言われているが、少しでも早く対応いただけるようお願いする。議会としても声を挙げていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的には、国の補助を含めた予算の中で順次対応していることを確認しています。また、平成27年度で国の補助がなくなった場合においても、市の予算によって設置支援を継続していくことを確認しています。なお、市ではこの4月よりサル対策の専門員が配置されており、被害対策等を相談されてはどうかと思います。ご意見は執行者にも伝えます。
<ul style="list-style-type: none"> ・少子化に関し、東部の3小学校が統合することとなったが、それは少子化への対応であって、解決にはなっていない。少子化の解決に向けて子どもが増えるような施策を考えていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市では、東部地域を含めた、8地区の重点地区を設定して、保育料の減免や通学支援を行っています。その効果の検証はこれからとなっています。地域の拠点である小学校がなくなること、地域の灯が消えてしまうことを危惧される声もある中、地域活性化のための旧小学校施設の活用方法を議論していく必要があると思っています。少子化対策については特別委員会において議論していくとともにご意見は執行者にも伝えます。
<ul style="list-style-type: none"> ・集落内の防犯灯の修繕が必要となり、市役所に対応を確認したところLED化を進める中で、上限はあるが無償で修理できることを初めて聞いた。公平感の視点からも市広報紙等で周知してもらう必要があると思う。なお防犯灯については、初期費用は市でランニングコストや修繕は地元負担、また、旧町から引き継ぎ分や近隣に人家がない場合は市が負担している等、その区分に疑問もある。全額を市で負担していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・LED化を進めていることは認識しています。防犯灯（街路灯）については、集落で設置しているものと市が設置しているものがあり、対応方法も違います。執行者にもご意見があったことを伝えます。
質疑・意見	回答

<ul style="list-style-type: none">・消火栓の格納箱の修繕等について、半額の補助があるが、地元の負担は大きい。全額を市で負担していただきたい。	<ul style="list-style-type: none">・消火栓の開閉については、高齢化等も含め、地元の人が開けることはほとんどなく、こうしたことから消防団員の確保が重要になってくると思っています。あわせて、市として消防署分署の充実を考えることが必要ですが、費用対効果もあり難しい面もあります。消防団と協議する中で課題解決の方向性を見いだしていければと思います。ご意見は執行者にも伝えます。
<ul style="list-style-type: none">・以前の議会だよりにおいて、農業水利施設については計画的に整備していくとの記載があったが、その進捗は。	<ul style="list-style-type: none">・ため池については、ため池整備事業により、ため池の状況を点検し緊急性の高いため池から順次、整備を行っています。